

いじめ調査の結果報告

6月に全校児童を対象に実施しました「学校生活アンケート」の結果と今後の本校の取組をご報告いたします。

《学校生活アンケート(中・高学年)》

庭塚小学校では、いじめのない、明るく楽しい学校をめざしています。

このアンケートは、みなさんが安心して楽しく生活できるようにするためのものです。

いじめとは、下のようなことをされて、心がきずつけられたり(いやな思いをしたり)いたいことをされたりすることです。

今の学年が始まってから、今までのことについて教えてください。

- ①悪口・陰口・冷やかし・からかい・いやなことを言う
- ②仲間はずれ・無視
- ③金品をたかられる
- ④たたく・ける
- ⑤物をかくされる・とられる
- ⑥いやなこと・危険なことをさせられる
- ⑦SNS・メールでの悪口
- ⑧その他

調査用紙を集計した結果、以下のような結果となりました。

<いじめられたことがあると答えた児童> 10人

<その内容> 17件 ※ いじめ被害を訴えた児童によっては、その内容が複数件ある場合があります。

- ①悪口・陰口・からかい…9件
- ②仲間外れ・無視…2件
- ③金品たかり…0件
- ④たたく・ける…4件
- ⑤物かくし(取り)…2件
- ⑥嫌なこと・危険なこと…0件
- ⑦SNS・メールでの悪口…0件
- ⑧その他…0件

この10人の子ども達一人一人に対して、担任の先生が聞き取りを行い、本人の不安な気持ちや困っていることを受け止めるとともに、いじめをした側の子ども達に「自分のした行為はいじめと呼ばれるものであること」「いじめは人間として許されないこと」を指導しました。聞き取りで明らかになったことに対しては、いじめられた側といじめた側の双方に個別指導を行うと同時に、緊急かつ保護者様のご協力を要する案件については、ご家庭にもお知らせしたところです。

いじめの内容では、「悪口」、「たたく・ける」、「仲間外れ」、「物かくし(取り)」が上位を占めております。これは毎年同じ傾向にあります。学校での様子を見てみると、友達に対しての言葉遣いがきつと感じる姿をとときどき見かけることがあります。そこから誤解や衝突が生まれて、たたいたりけったり、物をかくしたり取ったりヘエスカレート…。学年や男女を問わず、そのような状況に発展するケースがあります。学校ではその都度機会をとらえて指導しておりますが、ご家庭ではいかがでしょうか。親や兄弟姉妹に対する言葉遣いについてご家庭でも適時ご指導いただければと思います。

いじめ問題解決には早期発見&早期対応が大切です。児童のちょっとしたサイン・変化に気づいてあげるのが私たち大人の責任です。家庭と学校が協力し合い、保護者の皆様と教職員が情報を共有していくことがいじめ防止につながります。今後ともご協力のほど、よろしくお願いいたします。

<本校の「学校いじめ防止基本方針」は福島市小・中・特別支援学校ポータルサイト (<https://fukushima.fcs.ed.jp/>) でカラーでご覧いただけます。>

個別懇談(5月~10月)が開始となります

保護者のみなさまにはご足労をおかけいたします。控室は家庭科室とPCをご利用ください。各教室の廊下側掲示板の子ども達の「作品」や「学習の足跡」もぜひご覧ください~(^~)



本日配信のLEBERお知らせメール

LEBERの△の中身をご確認ください~(#^^#)

◇ふくしまジュニアチャレンジ(福島民報社)

「地域の防災 大切な古里を災害から守ろう」がテーマ。個人でも友達同士でも親子でも参加OK! 夏休みの課題としてチャレンジしてはいかがでしょうか(^.^)

◇福島市立図書館・子どもライブラリーは夏休み期間中も毎日開館!

通常、休館日となっている火曜日も開館しています~(*^^)v